

見守り 新鮮情報

<携帯発電機>

- **屋内**では絶対に**使用しない**でください。発電機の排気ガスで**一酸化炭素中毒**になる危険があります。
- 屋外でも、自動車内やテント内で使用すると屋内と同様の危険があります。**換気のよい場所**で**使用**しましょう。



©Kurosaki Gen

<ポータブル電源>

- 蓄電池にリチウムイオン電池を使用しています。落とすなどの**衝撃を与えない**でください。衝撃を与えてしまった後、発熱や変形などの**異常が生じた場合は、使用を中止**し、製造・輸入・販売事業者に相談しましょう。
- **高温環境下**での使用・保管は控えましょう。
- 屋外では、防水・防塵性能を有する製品の使用を検討しましょう。

災害時にも活躍 携帯発電機や ポータブル電源の 取り扱いに注意

ひとこと助言

安全に使用しよう



見守るくん

- キャンプなどのほか、自然災害時の停電に備えて携帯発電機やポータブル電源を用意する人が増えています。
- 携帯発電機は、ガソリンや軽油などが燃料となっているため、屋内など換気の悪い場所で使用すると一酸化炭素中毒になる危険があります。
- ポータブル電源は、リチウムイオン電池などの充電式電池を内蔵した大容量かつ可搬型の蓄電装置です。一般的に総エネルギー量が大きい製品は、事故発生時の発熱量も大きくなるため、より注意が必要です。
- 取扱説明書を確認し、必要な時にすぐ使えるよう、定期的に動作確認と操作方法などのチェックを行い、安全に使用できるように備えましょう。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第519号（2025年8月28日）発行：独立行政法人国民生活センター

米子市消費生活相談室

☎0859(35)6566